

令和4年度第1回諫早市在宅医療・介護連携推進会議（要旨）

- 1 期 日 令和4年7月28日（木）午後7時～
- 2 場 所 諫早市役所本館5階 大会議室

【報告】

（1）諫早市在宅医療・介護連携支援センター「かけはしいさはや」について

①令和3年度 活動報告について

（1）「K a k e h a s h i いさはや」情報誌の発行

令和3年度はV o l . 3 ～ V o l . 5 を発行

（2）Z o o mによる医療・介護関係者の研修会の開催

主催4回と共催2回（在宅ケアサークル）の計6回開催。オンライン研修としたことで開催回数が増え、参加者の合計は723人となった。今年度第2回目の研修会では「在宅での看取り」をテーマに開催しており、ACPについての前向きな意見や感想があった。

【意見など】 なし

②令和4年度 事業計画について

令和4年度も引き続き、8つの事業項目を再編したア～キの項目に沿って事業を進める。

【意見など】

・在宅医療・介護連携支援センター「かけはしいさはや」へどのような相談をしたら良いか。また、相談に対し、誰がどのように対応するのか。

→ まずは、相談していただきたい。対応できない場合は、色々な方に相談をしながら、回答または方向性を示すことができるのではないかと思います。相談を積み重ねて生かしていくため、できれば何でも相談をしていただきたい。

・身寄りがない方などの相談をセンターに投げかけることで、行政側に結びつけることができるのかどうか確認したい。

→ 権利擁護の関係などは行政にも伝えている。案件ごとに違ってくるため一概にというのはなかなか難しい。

→ 4月から健康福祉センターに移動して、かけはしいさはやとより連携がしやすくなっている。具体的に相談していただけたら、連携しながら相談に乗ることができると思う。

【議事】

(1) ACPについて

① ACPについての冊子「もしものとき」について

令和3年度書面会議において、委員の皆様から頂いた意見を参考に再度修正し、ACPについての冊子「もしものとき」が完成。各機関の窓口などに設置し、専門職や市民へまずは知ってもらうことから始め、段階を踏みながら、広く普及していきたい。

② 研修会について

研修会の内容、対象者、講師については、現在アンケートを実施しており、アンケートの結果を基に決める予定。また、講師については、県の事業である在宅医療提供体制推進・啓発事業人材活用事業の活用も検討しており、本市に合った講師を選定したい。スケジュールは、11月から2月をめどに研修会が開催できるよう準備したい。

○ ACPについて意見交換

テーマ：ACPについて

【意見など】

- ・主な意見については別紙のとおり
 - いただいた意見を参考に、より効果的な冊子になるよう、もう一回検討し、配布するよう進めていきたい。ACPについては、やらないと広がらないので、まずはやってみたいと思う。